



地域住民・大学生が世代を超えて200人集まる！ 学生企画！ネパールチャリティーフットサル大会開催

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長:川原俊明)の学生有志が、ネパールの子供達への継続的な支援を目的に、3月17日(日)にチャリティーフットサル大会を開催します。

本大会は、追手門学院大学の学生が2015年のネパール大地震への支援活動をきっかけに、継続的な支援を目指して、2017年2月に学生有志が集まりフットサルを活用したチャリティイベントをスタートさせました。第1回大会は140名、第2回大会では160名と年々参加者を増やし、今年は200名を目標にイベントを拡大します。

募金などで直接的にお金を提供する「重く受け止め行動する支援」ではなく、スポーツを楽しむことを通じて「より多くの人に参加しやすい支援」を目指してフットサル大会への参加費を支援金とします。今回の大会で集まった支援金はネパールのバクタプール市にあるケアハウス「ネパール子供開発協会」の子ども達の生活の為に支援金となります。

▼前回大会の様子



1. 名 称 第3回みんな集まれ!最大200人によるBIGフットサル大会
- ネパールチャリティーフットサル大会 -
2. 日 時 3月17日(日) 12:00-17:00
3. 会 場 追手門学院大学 第一グラウンド
大阪府茨木市西安威2-1-15
4. 参加費 社会人1,000円、大学生・高校生500円、小・中学生100円
5. 参加予定 茨木市民、追手門学院大学に所属する学生
7. 試合形式 集まった参加者を子ども・大人混合の1チーム10人、計20チームに振り分け、20チームを6グループに振り分けリーグ戦を実施。各グループ上位2チームでトーナメント戦を行い優勝チームを決定。その後、社会人、大学生、キッズと世代毎のチーム編成でフレンドリーマッチも行う。

この資料の配付先: 大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ、報道機関運動部等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 足立・谷ノ内